

新年のごあいさつ

代表理事組合長 工藤友良



新年おめでとうございます。穏やかな新年を迎え、組合員の皆様には新たな年が良い年であります様にと願いながら過ごされている事と思います。今年7月1日には津軽みらい農業協同組合合併10周年を迎える節目の年でもあります。役員心一つに合併当初の思いを新たに組合員そして農協のために尽くす所存であります。

近年、全国各地で地震、台風、豪雨等による被害は生命、財産、農地に留まらず、農業生産に与える影響は甚大であります。昨年、青森県においては、気象災害は少ない年でありました。りんごについては、春先から徹底した黒星病防除により、一部品種を除いてうまく防除され、7月までは順調に生育したものの、8月の低温・日照不足で小玉果の多い年となり、平成28年産より少ない予約対比91・6%の入庫になっております。小玉ではありませんが、食味が良いことから積極的に国内外へ販促をかけ、生産者の手取り確保に努めている所です。米については、登熟が緩慢で青米が多く、思った程度の収量は上がり、予約対比93・7%と目標に届きませんでした。米の需給が引き締まり、価格の上昇がみられたものの喜べない結果となりました。30年産から国による生産目標数量の配分と直接支払交付金10a当たり7500円が廃止されることよって、米の作付けが増え、米余りになれば米価が再び下がる事は目に見えていますので、県再生協議会から各市町村へ配分される生産数量を守る事が重要だと思えます。

野菜については、各品目とも収量減、単価低迷の中、稲作農家の育苗ハウス後、新規にハウスを建ててのミニトマトの作付けが増え、栽培面積、会員数がここ数年で当初の三倍に増え、29年度県の意欲溢れる攻めの農林水産業賞の「最優秀賞」を受賞し、販売額も5億7000万円余りと東北管内農協の中でも第1位となった事は生産者の努力が実ったものと喜びに耐えない所です。大玉トマトも販売額5億円を越えております。施設園芸作物として今後もますます伸びてほしい品目の一つで、複合経営に相応しいのではないかと思います。

今年第四次協同活動強化四ヶ年計画を策定する事になっていますが、地域に合った品目を取り入れ、伸ばし、所得の増加、経営の安定につながる様にしなければなりませんと思っております。計画の策定前に組合員の現状と将来に向けて、総代を対象にアンケートを実施いたしますので、ご協力くださいます様お願いいたします。

施設の整備につきましては、広報誌12月号でご案内の黒石・田舎館・常盤地区を対象とした北カントリーエレベーターの新設工事も今秋稼働に向けて本格的に進みます。稼働率向上に三地区の米農家の皆様のご利用・ご協力よろしく願っています。

合併して10年を迎える訳ですが、築40・50年経過している施設を数多く抱えている現状を鑑み、財務状況を見ながら整備と遊休資産の売却を進めていかなければならないと思っております。組合員の皆様には尚一層のご理解とご協力を申し上げます。今年一年幸せな年になります様祈念し年頭のご挨拶いたします。

謹賀新年

- | | |
|----------|--------|
| 代表理事組合長 | 阿保直延 |
| 代表理事専務 | 工藤友良 |
| (総務管理担当) | |
| 代表理事専務 | 澤友一雄 |
| (信用担当専任) | |
| 代表理事専務 | 奈良寧 |
| (販売担当) | |
| 代表理事専務 | 久米田喜代寿 |
| (営農購買担当) | |
| 理事 | 大川重紀 |
| 理事 | 佐藤佳克 |
| 理事 | 相馬栄一 |
| 理事 | 村上勝憲 |
| 理事 | 内藤和夫 |
| 理事 | 加藤清夫 |
| 理事 | 成田明夫 |
| 理事 | 田中究明 |
| 理事 | 葛西孝雄 |
| 理事 | 角田幸春 |
| 理事 | 福原七太郎 |
| 理事 | 山内隆敏 |
| 理事 | 桑田金敏 |
| 理事 | 渡辺光敏 |
| 理事 | 村岡嘉夫 |
| 理事 | 工藤信宏 |
| 理事 | 川口悦郎 |
| 理事 | 成田義仁 |
| 理事 | 三田美幸 |
| 理事 | 工藤美津江 |
| 代表理事 | 中村勝一 |
| 代表理事 | 大崎幸次 |
| 代表理事 | 野宮正範 |
| 代表理事 | 佐々木宗範 |
| 代表理事 | 廣瀬忠輝 |
| 代表理事 | 津川征郎 |
| 代表理事 | 桶川光博 |
| 代表理事 | 大川喜博 |
| 代表理事 | 加藤慎功 |
| 代表理事 | 工藤俊博 |
| 代表理事 | 他職員 |